

かんきょう観察会報告

活動グループ名:赤塚公園自然観察会

観察日時:2018年11月11日(日) 午前10時~12時

観察地域:高島平図書館前→赤塚公園歩道橋→歩道→赤塚公園番場地区上の道→階段→赤塚公園番場地区

参加者:鴨志田、関口、手塚、佐藤、福嶋、福嶋、北沢、森下、後藤、城戸(計10名)

当日の天気:晴れ

観察結果:

◎植 物

ホトケノザ(花)

ツルナ(花)

イヌホオズキ(花)

ニラ(花)

シロダモ(花、実)

ヒサカキ(実)

クサギ(実)

ヨウシュヤマゴボウ(実)

ウシハコベ(花)

イヌタデ(花)

ハナダテ(花)

◎チョウ類

アオスジアゲハ

アカボシゴマダラ幼虫

キタテハ

◎カメムシ類

キマダラカメムシ

ヨコヅナサシガメ

チャバネアオカメムシ

マルカメムシ

アオバハゴロモ

◎コウチュウ類

トホシクビボソハムシ

シロホシテントウ

ナミテントウ

ヒメカメノコテントウ

◎ハエ類

アシブトハナアブ

ベッコウバエ

◎クモ類

ワカバグモ

観察概要:

観察会当日、集合時間前に赤塚公園テニスコート脇でアオスジアゲハ、ホトケノザを観察しました。午前10時に高島平図書館前に集合した後、佐藤さんが持参したツルナを見せていただきました。森下さんからは、富士山頂にはびこるイネ科やカヤツリグサ科、ナデシコ科などの植物について資料に沿って説明していただきました。

図書館前では、イヌホオズキ、シロホシテントウを観察しました。図書館前から歩道橋を渡り歩道を進んでいくと、エノキの葉にアカボシゴマダラの幼虫がいました。近くにはアカボシゴマダラの蛹のカラがいくつもありました。

歩道脇では、クコの木のとホシクビボソハムシ、ニラの花を観察しました。

赤塚公園番場地区の上の道から下へ降りる途中では、アシブトハナアブ、キタテハ、シロダモの花と実、ヒサカキの実を観察しました。

下の道に降りると、道沿いのヒガンバナの葉の上にキマダラカメムシがいました。

赤塚公園番場地区では、クサギの実、ヨウシュヤマゴボウの実、ウシハコベやイヌタデ、ハナダテの花を、また、ヨコヅナサシガメ、チャバネアオカメムシ、マルカメムシ、アオバハゴロモ、ナミテントウ、ヒメカメノコテントウ、ベッコウバエ、ワカバグモを観察しました。

<2018年11月11日 赤塚公園自然観察会写真>



アオスジアゲハ



ホトケノザ



キタテハ



ツルナ



ニラ



アカボシゴマダラの幼虫と蛹のカラ



トホシクビボソハムシ



キマダラカメムシ



ヨコヅナサシガメ



ベッコウバエ

次回は 2019年3月17日(日) 午前10時 区立美術館前 集合